



加悦高 ニュースレター



一人一人の可能性を伸ばす
加悦谷高等学校

表題：加悦高書道部 作

学校長のあいさつ



加悦谷高等学校長の深田 聡(ふかた さとし)です。本年度もよろしくお願ひいたします。

今年度の加悦谷高等学校は、全学年で9クラス251名です。「地域の学校」として地域社会との交流や連携を大切にするとともに、生徒が地域社会からも「育てていただく」、また、生徒が「地域社会の役に立つ」取組や仕掛けを考えていきます。

本年度からの教育目標を

- 生徒一人一人の可能性を伸ばし、希望進路の実現を図るとともに、社会に貢献できる人材の育成
- 伝統と文化を尊重し、郷土を愛し、地域社会を守り受け継ぐ人材の育成
- 豊かで幸せな人生を送ることができるよう主体的に学び続ける人材の育成

と決めました。

この教育目標のもと教職員が一丸となって教育活動に取り組んで参ります。

今年度も、このニュースレターをとおして、加悦谷高校の取組や生徒の様子を発信していきますので、どうぞよろしくお願いいたします。

令和元年度 第1号(5月)

■ 平成31年度 入学式

平成31年度 京都府立加悦谷高等学校入学式を4月9日(火)午前10時に挙りました。入学者呼名に78名の新生が元気よく返事し、深田聡校長から入学許可を受けました。校長式辞では、5月より新元号「令和」になることに触れ、時代の架け橋になる学年であり、さらに2020年度、教育委員会案として「宮津天橋高等学校」となり、学舎制が導入されることから、加悦谷高校と宮津高校との架け橋となる学年であることも伝えました。そして、「令和」に込められた想いに触れ、生徒一人ひとりが、明日への希望を持ち、希望進路を実現し、それぞれの花を大きく咲かせる3年間であってほしいとのメッセージを送りました。また、新生を代表して、西原凜さん(加悦中)が新生宣誓を行い、高校生活への決意を誓いました。当日は、与謝野町副町長の和田茂様や京都府丹後教育局の和田達次様をはじめ、多くの御来賓、保護者の皆様に御出席いただき、厳粛かつ、温かい入学式を行うことができました。高校生活は人生に大きく影響を与える大切な日々です。友との語らい、部活動、クラス全員で取り組む学校行事など、今しか過ごすことのできない時間ばかりです。ぜひ、充実した高校生活にしてください。また、希望進路へ向けて、高い目標を掲げて、主体的に思いっきり挑戦し続けてください。



2019年度 新入生



新1年担任団

■ 平成31年度 新入生オリエンテーション合宿

新入生オリエンテーション合宿を4月17日(水)～18日(木)に1泊2日、府立青少年海洋センターにて実施しました。78名の新生が元気よく2日間の研修を終えました。

合宿では、制服の着なし講座から始まり、挨拶・時間厳守・協力しあうことの大切さや、これからの高校生活を有意義に過ごすための心構え等を学びました。具体的な研修目標として①挨拶をしっかりと。②時間厳守と5分前行動。③来た時よりも美しくする。④相手の話をしっかりと聞き、よく考える。⑤各自の役割を責任を持って果たす。の5点をあげ、研修に取り組みました。また、カッター訓練や校歌コンクール、大縄跳び、集団行動を通じて、仲間との絆を深めることもできました。思いっきり身体を動かした後は、数学・英語・国語の学習の時間。そして、講義では、校長講話をはじめ、教務・生徒指導・進路指導の各部長講話があり、充実した研修となりました。↗

合宿前にはできずに注意されていた5分前行動が、合宿が終わるころには当たり前になり、自分たちの行動一つひとつに責任を持ち、役割を果たすようになっていました。この2日間であらゆる芽生えた高校生としての自覚を胸に刻み、これからの3年間が大切な宝物になるよう期待しています。



カッター訓練



大縄跳び



京都府立加悦谷高等学校

京都府与謝郡与謝野町字三河内810

電話：0772-42-2171

FAX：0772-42-2172

電子メール：

kayadani-hs@kyoto-be.ne.jp

加悦高 キャッチフレーズ

3つのシン【真、信、伸】

- 真剣で真の教育
- 信頼関係にもとづく教育
- 伸ばす教育

<学内でのワンシーン(一部)>



新入生歓迎のパフォーマンス
(合唱部/中庭にて)



生徒会による
新入生オリエンテーション



新入生歓迎のパフォーマンス
(吹奏楽部/中庭にて)

部活動などその他活動も
更新中！

Web サイトもご覧ください
<http://www.kyoto-be.ne.jp/dani-hs/>

QRコード⇒



■ 大活躍！「村尾体育記念賞」受賞・各大会入賞 ウェイトリフティング部

全国大会優勝以上の成績を収めた選手に贈られる「村尾体育記念賞」を2年生の武藤理恵瑠さん(橋立中)が受賞しました。また、武藤さんは、3月5日から12日まで、アメリカ・ラスベガスで開催された、次代を担う選手を集めて行われた世界ユースウェイトリフティング選手権にて見事、48kg級において、スナッチ4位に入賞しました。

また、3月23日から26日まで、石川県金沢市で第34回全国高等学校ウェイトリフティング競技選抜大会が行われ、3

年生の下村優輝君(加悦中)が見事89kg級スナッチ3位に入賞しました。

全校生徒の前で伝達表彰が行われ、生徒たちから大きな拍手が送られました。今年度も大きな活躍が期待できます。



下村優輝君 表彰



武藤理恵瑠さん 表彰

■ 自分の進路を選択するきっかけに。3年生進路別ガイダンス

3年生対象で、進路分野別ガイダンスを4月26日(金)に行いました。今回のガイダンスは、3年生が具体的な進路目標を決定し実現していくために、進路情報を取得し、進路目標を最終決定するきっかけとすることを目的として実施しました。

4年制大学、短期大学、専門学校、民間就職、公務員の5分野の対策講座を設定して行いました。各進学講話では、各学校の特徴や入学したらどのようなカリキュラムがあるか、どんな学生生活を送ることができるか、下宿生に対する支援制度についての話などがありました。また、就職講話では、就職するとはどういうことか、働くことを通じて人生をどう生きていくのか、など就職する上での心構えや、就職試験の問題を實際解いてみたり、その対策を分かりやすく教えていた

だきました。講話を通じて、生徒たちは進路に対する気持ちが引き締め、緊張していた様子でしたが、どの会場でも真剣な面持ちで講話を聴いていました。



分野別に説明を聞く生徒

■ 三河内小学校新入生のために！美術部による圧巻の黒板アート

美術部が、与謝野町立三河内小学校の新入生とその保護者の方々のために、入学のお祝いとして、待合室となる三河内小学校の図書室に黒板アートを描きました。



制作した作品と美術部の生徒と顧問

コンセプトは「三者三様。」小学校内に存在しているミニオンズをはじめ、トロロやオリジナルキャラクターを描き、ひとつの作品としました。制作期間約2日の計7時間です。

コンセプトから部員たちが考え、「いろいろな幼稚園や保育所からそれぞれ個性が違った児童たちが集まってひとつの学年となる。この作品

のように、みんな違うけども、それで1つの作品となるように、新1年生も1つの学年として団結して欲しい。」との想いを込めています。保護者の方々や、三河内小学校の職員の方々に大変喜んでいただきました。

今回の作品で5作品目となりますが、黒板アートは黒板の素地の色や素材によって描きやすさやチョークの色の発色が異なり、今回も試行錯誤の連続でした。特に肌色を再現するのに苦労していました。

また、本校でも新入生歓迎のために、作品を制作しました。数を重ね技術のレベルも確実に上げていっている美術部の今後は楽しみです。



加悦高新入生歓迎のために
制作した作品